

特集 地域の居場所—コミュニティカフェ

「地域の居場所」とは 長田英史
 まちかど健康相談室(栄養ケア・ステーション) 山口はるみ
 失語症カフェ「わっくる」 園田尚美
 マタニティカフェ—町家クラブゆり 柴野奈津子
 認知症カフェネットワーク 竹内弘道
 支援者が集う場所 高瀬比左子

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名譽顧問

大田仁史 澤村誠志
 米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)
 伊藤隆夫 佐藤浩二
 西脇恵子 渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美 有賀 徹
 伊佐地隆 石松隆和
 伊藤貴子 岩崎千佳
 上蘭紗映 生方克之
 逢坂伸子 大越 満
 太田秀樹 大武美保子
 岡田しげひこ 乙坂佳代
 加来克幸 寛 淳夫
 加藤武彦 川越雅弘
 木下康仁 桑山浩明
 小林直樹 齋藤正洋
 榊原次郎 座小田孝安
 佐藤久夫 鈴木孝治
 武原光志 玉垣 努
 角町正勝 土井勝幸
 野尻晋一 橋本美芽
 長谷川幹 半田理恵子
 東川悦子 備酒伸彦
 廣末ゆか 福田俊江
 古屋 聡 丸山 泉
 水間正澄 宮崎宏興
 宮田昌司 村井千賀
 村上重紀 森岡悦子
 柳 尚夫 山川百合子
 若林秀隆

●査読委員

稲川利光 梅津祐一
 阪井康友 澤 俊二
 野崎園子 備酒伸彦
 松坂誠應 水間正澄

●編集後記

歳を重ねると、日々の進みが早く感じるというのは誰でも経験しているところだと思います。今流行りのNHKの番組キャラクターの「チコちゃん」によれば、子どもの時に感じていた、いろいろな「ワクワク」や「興味津々な気持ち」は大人になると薄れてくるので、相対的に感じる時間の長さが短くなるのだそうです。最近、臨床をしていて驚いたのは、この定例の「もう〇月なんですね。毎年月日が経つのが本当に早いですね」という会話を20代の人がするようになったことです。自分が20代の頃はそんなことを感じたこともお友だちとそのような会話をした記憶もなく、最近の人はそんな若い頃からのようなことを感じているのだと不思議に思いました。ワクワクをそんな時代から感じなくなってしまうのでしょうか。人が大人になるのは遅いと思うのに、それだけ時の進みが早くなってしまったのだろーと思っっています。社会の中に余裕が少なくなり、つくづくのほほんと生きることがしにくい時代になったものです。

本誌が創刊されてから、すでに10年を過ぎており、創刊当時から編集委員としてかかわってきた私にとって、本当にあつという間の気持ちですが、この間「ワクワク」や「興味津々な気持ち」は山のようにありました。編集委員の仕事の多くは特集の企画をすることで、毎日の生活の中にも企画のヒントやTipsは転がっており、それらは自分の臨床にも役立つものでした。臨床というのは施設の中のリハ室の中でだけ考えるものではありません。地域リハの領域では特にそれが言えると思いますが、読者の方はいかがでしょうか。一つのテーマを考えると、ある方面だけでその問題をとらえるのではなく、関連する(もしくは一見関連するとは考えられない)領域の人とかかわり、その知識も得て考えてみると、その問題にどう対処したらいいのか浮き上がってくることも多いのではないのでしょうか。そしてその時に得られた知識や人のネットワークは、その後も役立つこともあります。時間と労力が必要ですが、教科書や研修会で一方的に得られたものばかりでは、いつも同じような臨床になってしまいます。どうぞ、「ワクワク」や「興味津々な気持ち」をいつも持ち続けていただき、能動的な臨床でありたいと思います。「月日は百代の過客にして、行かふ年もまた旅人なり」。歳月がどんどん過ぎてしまうことに変わりはありませんが。

編集委員 西脇恵子

第13巻第11号[通巻152号] 2018年11月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 11月号

1部定価(本体1,800円+税)
 2018年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智
 (担当: 大島・木次谷)
 〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷網ビル
 Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756
 URL <http://www.miwapubl.com>
 郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
 6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2018, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)
 印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005
 広告 | (株)メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。